助成 メ ニュー	申請者	代表者氏名	事 業 概 要
	農事組合法人 あいかみ (志賀町)	まかもと ちょういち 坂本 長一	【志賀町増穂浦産もち麦、大豆を活用した「麦みそ」の開発】 地域で生産されたもち麦・大豆を使った麦みそを開発し、飲食店と連携して麦みそを活用したメニュー作りを行うこと等により、地域の新たな食文化としての定着や農業者の所得向上を図る。
	株式会社 あら与 (白山市)	あらき としあき 荒木 敏明	【手取川の鮭を活用した美川ならではの特産品の開発】 手取川の鮭やふぐの子を活用した特産品を開発し、観 光物産施設等で販売することで、鮭の有効活用や地域特 産品の魅力向上を図る。
	石川樹脂工業 株式会社 (加賀市)	いしかわ あきら 石川 章	【森林の恵みに思いを馳せる食器の開発】 県内林業団体と連携して県産材のかんなくずと樹脂を 混錬した原料を用いた食器を開発し、都市部の百貨店等 で販売することで、森林資源の魅力を発信する。
商品開発	ITAYA FARM (羽咋市)	^{SCLま} けんいち 藤島 健一	【羽咋の風土が育んだぶどうを使用した農福連携によるワイン製造】 羽咋産ぶどうを原料としたワインを製造し、自社ワイナリーでの交流会等でファンづくりを行い販売することで、耕作放棄地の活用や障がい者就労機会の創出を図る。
	株式会社 奥能登元気 プロジェクト (輪島市)	^{s〈t} かずや 奥田 和也	【農福連携による能登ヒバの間伐材等を活用したアロマ商品の開発】 能登ヒバの消臭・芳香商品を開発し、保育や高齢者施設等をターゲットに日常使いの商品として販売することで、森林資源の有効活用や障がい者就労機会の確保を図る。
	数馬酒造 株式会社 (能登町)	かずま かいちろう 数馬 嘉一郎	【のとキリシマツツジ酵母を活用したオール能登産原料の日本酒の開発】 地域を代表する花であるのとキリシマツツジの酵母と能登産酒米を使用したスパークリング日本酒を開発し、地域のイベントや観光施設等で販売することで、のとキリシマツツジの魅力を発信する。
	かなざわでんどうじさといも 金澤伝燈寺里芋 研究会 (金沢市)	thuti stable 千田 正智	【金澤伝燈寺里芋の利用拡大に向けた加工品開発】 調理に手のかからない金澤伝燈寺里芋の剥き芋を開発 し、青果物と併せた販売により消費者に選択肢を示すこ とで、地域伝統農産物として魅力向上と農業者の所得向 上を図る。

助成 メ ニュー	申請者	代表者氏名	事	業	概	要
	合同会社 かりじょのかい 狩女の会 (穴水町)	福岡 富士子	 イノシシの フードを開発	未利用部位を使 内臓や骨、幼獣 し、ペットショ の収益向上や農	tの肉等を活用 」ップ等に販売	したペットすることで、
	有限会社 クリエイト (穴水町)	もりもと けいいち 森本 敬一	穴水のボラ コの卵巣を原 開発し、地域	とナマコを活用を使ったカラス料に手軽に食べの飲食店やインらではの水産物	くこを復活する くられるシート シターネット等	- とともにナマ 状のクチコを で販売するこ
	株式会社 米屋ファーム (白山市)	うたずみ ふみお 魚住 文男	ョモギやク た揚げかき餅	山資源を活用し ルミ、栃の実、 を開発し、地域 里山資源の魅力	蕎麦等の里山 ばの直売所等で	資源を活用し
	近撥弦楽器 (小松市)	近信濃	能登ヒバな	使ったギター・ どの県産木材を や国内の楽器店 発信する。	使ったギター	・ウクレレの
商品開発	ジビエエ房三谷 (金沢市)	すぎもと ひでお 杉本 秀夫	ジ開発】 幼獣やスネ ジを開発し、	獲されたイノシ 等の未利用イノ 地域のイベント 益向上や農作物	シシ肉を活用 ・等で販売する	したソーセー ことで、獣肉
	有限会社 ティ・エス・ ピィ (志賀町)	^{あらい} みちお 荒井 道雄	うなぎの加工 地域で廃棄 殖うなぎと能 の直売所や県	される水産物原 品開発】 される水産物を 登のいしるを使 内外の百貨店、 登の地域資源の	・原料とする飼 見った加工品を インターネッ	料を使った養 開発し、地域 ト等で販売す
	株式会社 中野 (志賀町)	なかの たけし 中野 武志	規格外のサ て供給するサ 発信して地域	用木材の供給サイズ、樹種等の ービスを開発し の工務店等に販 資源の有効活用)未利用木材を ノ、ECサイトを 気売することで	- ニーズに応じ 活用して情報
	株式会社 ノース白山 (白山市)	まおかわ けい 大川 慶	そうピザまん 白山麓の発 食材を使った	統発酵技術・地」の開発】 酵技術、米・米 ピザまんを開発 、発酵技術や地	送麹・ジビエ・ とし、地域の観	山菜等の地域 光施設等で販

助成 メ ニュー	申請者	代表	者氏名	事		業		概		要
	はくい 農業協同組合 (宝達志水町)	やまもと 山本	_{よしかず} 好和	のブラン 関西市 ⁵	ド価値 場に向 ・新規	向上】 けて、 格の導	アレン 入によ	·ジメント る花木産	· や家庭 述のフ	る花木産地 E需要に応じ ブランディン で図る。
	有限会社 浜辺漁業 (白山市)	浜辺	世	市場で	価格の を開発	付かな し、自	い種類 社や地	域の直売	で の 魚 所等で)開発】 :有効活用し :販売するこ }向上を図
商品開発	有限会社 もりやま (七尾市)	もりやま 森山	外志夫	開発】 メギス た加工品	を原料 を開発 ること	とする し、首	いしり 都圏の	に能登か 小売店や	\きや野 ハインタ	た加工品の 京菜を使用し マーネット等 経酵技術の魅
	横井商店 (能登町)	横井	^{ちよきち} 千四吉	米だけ康志向の都圏の小たな魅力	を原料 高い方 売店や を発信	とする や小麦 イベン する。	グルテ アレル ト等で	・ギーのあ 販売する	-米飴を る方等 ことで	・開発し、健 に向けて首 、米飴の新
	有限会社 わくわく手づく りファーム川北 (川北町)	いりぐち 入口	uzu 博志	国造ゆ ⁻ 源を活用	・・・羽 したフ	咋いち レーバ	じく・	ルを開発	吉小豆 きし、ポ	発】 三等の里山資 ご陸のコンビ 原の魅力を発
	大泊町 農業生産組合 (七尾市)	伊豆	りょういち 良一		来のか、原料	ぶら寿 の生産	しの復 ・確保	活に向け		と と き と き き き き き き き き き う き う き う う う う
事前調査	特定非営利活動 法人 角間里山みらい (金沢市)	#70は 三橋	lph(1)5 俊一		自生す 資源量	る山野 、鉢植	草の鉢	植え商品		きに向けて、)ニーズにつ
	自由研究(珠洲市)	*************************************	**** 咲香	ププログ [:] 珠洲の! ププログ [:]	ラムの 里山里 ラムの	開発】 海資源 開発に	を活用向けて	した撮影 、サービ		アークショッ アークショッ アの試作と 関査を実施す

助成 メ ニュー	申請者	代表者氏名	事	業	概	要
	ヌシヤ 株式会社 (輪島市)	ゔらで まゆ 浦出 真由	に彩を~】	所で身に着ける 石に向けて、配		と海外の富裕 ニーズ調査、
	合同会社 能登みらい創造 ネットワーク (能登町)	たけづち つよし 竹内 剛	【奥能登の食材 奥能登の食材 食店と連携した 方法についての	オを使ったおt c製造体制の植	せちの開発に向 食討、具体的な	
事前::	有限会社 舳倉屋 (輪島市)	upote tetil 岩 崎 直	への販路開拓】	用した商品開発 也域資源を使っ	里山里海の商品 発と首都圏への った商品の試作	販路開拓に向
	株式会社ポタジェ(津幡町)	されべ、 ともいこ 澤邉 友彦	料商品】	ブを活用した飢 し、ファンコミ	炊料商品の開発	
	株式会社 マルヰ (加賀市)	こしん ともはる 小新 知治	加賀の森林道で、スギ・ヒノ	登源を活用し <i>†</i>		開発に向け
	もうきふぼく 盲亀浮木 (金沢市)	高橋和志		資源を活用し <i>†</i> 量の調査、生産		発に向けて、

助成 メ ニュー	申請者	代表者氏名	事	業	概	要
	木庭 由香子 (珠洲市)		 大浜大豆を(中、自らが継	使用した豆腐っ 承するとともに	豆腐づくり等の づくりの担い手 こ、豆腐以外の 貴拡大を通じて	が高齢化する 新商品開発等
— — — — — — — — — —	駒井 野乃 (能登町)		農家民宿とカー	フェの開業】 おいて、自家精 宿を開業する。 里におけるイン	フンドの取り込	活用したカ あることを活
い手	高野 智司 (金沢市)		る里山保全】 地域おこし	協力隊の活動 <i>を</i> 。竹林整備では	□業の継承と竹 〒経て、地域伝 は採した竹で植 全や地域の活性	統の竹加工業 林用の竹杭や
	藤原 愁		工品の製造販 木地職人と 程も手掛ける	売】 して地域で開 うことで、分業制 なげる。また、	産地の職人と	え、指物のエ が手掛けられ 連携して国内
イベント	ishinoco 株式会社 (小松市)	グラハム Graham ダグラス Douglas スタイン ディビス Stein Davies	ントの開催】 世界各国の の生産者や猟師	シェフを招いで 師、地元シェラ る地元食材の訓 の調理教室を関	11用:+ + 81 24 +	もらい、地域を開催。外国

助成 メ ニュー	申請者	代表者氏名	事	業	概	要
	株式会社 大日山 (小松市)	久保 利幸	メニューの開 希少な猛禽 に棲むゴリな	型の里山に棲む者 開発】 関類であるクマタ よどの地域資源で 里山の保全と3	タカや在来種の を活用した滞在	ワサビ、清流 メニューを開
	株式会社 滝ヶ原ファーム (小松市)	くろさき てるお 黒 崎 輝男	む滞在メニコ カードゲー 食べるといっ	- ムで遊んで学で - 一の開発】 - ムで山菜を学ん o た体験型の滞れ E流人口の拡大で	んで、地域で採 宝メニューを開	って調理して
滞在	一般財団法人 津幡町公共施設 等管理公社 (津幡町)	^姓 矢田 富郎	を題材にした 町の新たた コーラづくり	ロキンシューレ」 :企業向け滞在に は特産品化を目れ は体験や農業のの 引催など、平日和 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	メニューの開発 旨す杏を原料と 5次産業化に関 刊用が見込まれ	】 したクラフト するワーク る企業を対象
メニュー	株式会社 日進月歩 (志賀町)	さらう。 ^{まさき} 佐藤 正樹	の開発】 新鮮な海通ともに、漁協を組み合わせ	家宿で里山里港 物や能登牛なる と連携した生産 た滞在メニュー 大力発信や交流。	どの地域の食材 産者見学や伝統 -の提供により	を提供すると 漁法の体験等 、里山里海の
	LOCAL I GHT 株式会社 (能登町)	フラット ベ ンジャミン マックスウェ ル	在メニューの いしり等の のもてなしな 域資源を活用	に泊まり、能 の開発】 の能登の食材を低 に化である祭りの はした長期滞在に で で で で で で で で で で で で が で が で が で が	使った料理教室 ひよばれ体験な メニューを開発	や、能登独自 ど、様々な地
	ローカル フード アンド Local Food and スティ ブルー Stay Blue × ライラック Lilac (中能登町)	みつや じゅんこ 三屋 純子	ド向けの長期 地元食材を や伝統工芸体	-マに能登の食る 用滞在メニューの を使用した栄養が な験を提供するだ るインバウン で図る。	D開発】 バランスが取れ 帯在メニューを	た食事の提供開発し、長期
モデル的取組	矢田町スロー ツーリズム 推進協議会 (七尾市)	^{おおもり} のぶお 大森 信夫	【茅葺古民家 ローツ 茅葺屋根の 然景観を堪削 の農産物加コニューを開発	て宿を核に豊かた	王を核に、世界 産物の収穫体験 民との交流会な ョン等の長期滞	農業遺産の自 、豆腐作り等 ど様々なメ 在を見据えた